

光が切り拓く科学技術

科学技術振興機構（JST）の研究開発プログラムの一つである、さきがけ「光極限」では本質的な限界を持たないといわれる光を使って限界に挑戦し、それを越えようとする研究を推進しています。本セミナーでは、さきがけ「光極限」の研究者により、光による極限的な操作・計測の研究内容をわかりやすく説明してもらいます。光に興味のある方、光を用いた物理・化学・医学に関与する方々の積極的な参加をお待ちしています。

日時：令和元年 10月28日（月）10:30-14:40

会場：北海道大学フロンティア応用科学研究棟 2F レクチャーホール

<https://www.hokudai.ac.jp/bureau/property/fcc/>

主催：国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）、参加費：無料、事前申込：不要

プログラム

10:30-10:45 さきがけ「光極限」研究総括 開会挨拶 植田憲一（電気通信大学）

<デバイス・極限計測>

10:45-11:10 局在フラスモン制御による光駆動ナノモータ創出 田中嘉人（東京大学）

11:10-11:35 レーザー冷却技術を用いた基礎物理定数の不変性検証実験 小林淳（京都大学）

11:35-12:00 超短パルスレーザーで物質内の電子の動きを観る 沖野友哉（理化学研究所）

昼食

<イメージング・機能性材料・バイオ>

13:10-13:35 光波の伝搬を制御して3次元を可視化する光イメージング 小澤祐市（東北大学）

13:35-14:00 ロタキサンをモチーフとした超分子メカノフォア 相良剛光（北海道大学）

14:00-14:25 Mehr Licht！（もっと光を！） 佐藤真理（北海道大学）

14:25-14:40 さきがけ「光極限」アドバイザー 閉会挨拶 三澤弘明（北海道大学）